

調査結果の概要

〔 〕 農林業経営体

平成16年12月1日現在の農林業経営体数は18,052経営体であり、このうち農業を営む経営体は18,039経営体、林業を営む経営体は16経営体となっている。

農業経営体について、前回調査結果を今回調査の定義に当てはめて組み替え集計した結果と比較すると、2,254経営体（11.1%）減少し18,039経営体となった。このうち、家族経営は17,743経営体で前回に比べ2,345経営体（11.7%）減少した。

表1 農林業経営体数

単位：経営体、%

区 分	農林業 経営体	農業経営体		林業経営体
			家族経営	
平17	18 052	18 039	17 743	16
平12	...	20 293	20 088	...
増減率	...	11.1	11.7	...

〔 〕 農業経営体

1 組織形態別経営体数（農業経営体 総数）

農業経営体（総数）を組織形態別にみると、法人化していない経営体が17,789経営体と前回より2,278経営体（11.4%）減少したものの、構成比は98.6%で依然として大部分を占めている。

一方、法人化している経営体は243経営体で前回に比べ20経営体（9.0%）増加し、全体に占める割合も1.3%と前回より0.2ポイント増加した。

このうち会社は152経営体で、前回に比べ34経営体（28.8%）増加した。

表2 組織形態別経営体数

単位：経営体、%

区 分	計	法 人 化 し て い る									地方公共 団体・財 産区	法人化し ていない
		小計	農事組合 法人	会 社				各種団体	その他の 法人			
				株式会社	有限会社	合名・合 資会社	相互会社					
実 数	平17	18 039	243	56	13	134	5	-	27	8	7	17 789
	平12	20 293	223	40	10	104	4	...	59	6	3	20 067
増 減 率		11.1	9.0	40.0	30.0	28.8	25.0	...	54.2	33.3	133.3	11.4
構 成 比	平17	100.0	1.3	0.3	0.1	0.7	0.0	-	0.1	0.0	0.0	98.6
	平12	100.0	1.1	0.2	0.0	0.5	0.0	...	0.3	0.0	0.0	98.9

2 農業経営体のうち家族経営

(1) 経営耕地面積規模別経営体数

農業経営体（家族経営）を経営耕地面積規模別にみると、すべての階層において前回より経営体数が減少したものの、農業経営体（総数）でみた場合、10ha以上の階層では増加している。また、2ha未満の小規模な経営体の減少率が大きいことから、小規模経営体の廃業と、それに伴い大規模な組織経営体への農地の集積がすすんでいることがうかがえる。

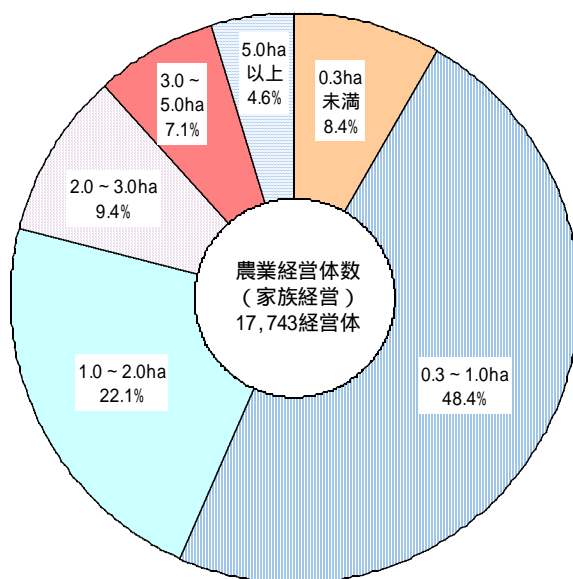
表3 経営耕地面積規模別農業経営体数（家族経営）

区分	計	単位：経営体、%							
		0.3ha未満	0.3～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上
平17	17 743	1 490	8 586	3 926	1 674	1 255	653	109	50
平12	10 409	4 560	1 855	1 380	714	116	58
増減率	17.5	13.9	9.8	9.1	8.5	6.0	13.8
構成比 (平17)	100.0	8.4	48.4	22.1	9.4	7.1	3.7	0.6	0.3

【参考】 経営耕地面積規模別農業経営体数（総数）

区分	計	単位：経営体、%							
		0.3ha未満	0.3～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上
平17	18 039	1 567	8 643	3 981	1 688	1 280	678	128	74
平12	10 426	4 580	1 867	1 390	729	119	73
増減率	17.1	13.1	9.6	7.9	7.0	7.6	1.4
構成比 (平17)	100.0	8.7	47.9	22.1	9.4	7.1	3.8	0.7	0.4

図1 経営耕地面積規模別経営体数割合



(2) 農産物販売金額規模別経営体数

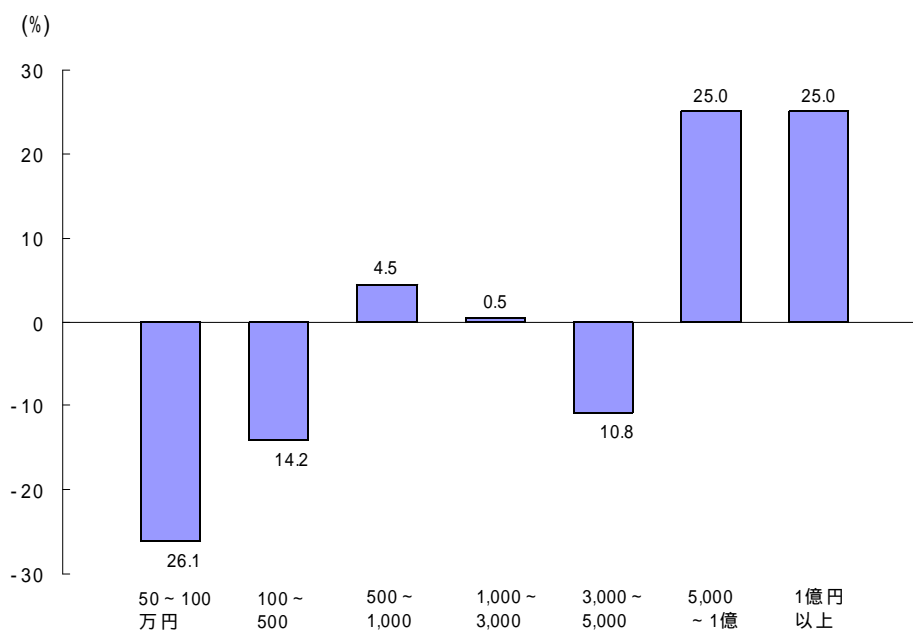
農業経営体（家族経営）を農産物販売金額規模別にみると、50～100万円、100～500万円、3,000～5,000万円の各階層で経営体数が減少し、500～1,000万円、1,000～3,000万円、5,000～1億円、1億円以上の各階層では増加した。

表4 農産物販売金額規模別農業経営体数（家族経営）

単位：経営体、%

区分	計	50万円未満	50～100	100～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000～1億	1億円以上
平17	17,743	3,913	4,672	7,063	1,211	781	58	35	10
平12	6,319	8,234	1,159	777	65	28	8
増減率	26.1	14.2	4.5	0.5	10.8	25.0	25.0
構成比 (平17)	100.0	22.1	26.3	39.8	6.8	4.4	0.3	0.2	0.1

図2 販売金額規模別経営体数の対前回増減率



(3) 農業経営組織別経営体数

農業経営体（家族経営）を農業経営組織別にみると、どの経営組織においても経営体数は減少しているが、単一経営が全体に占める割合は84.2%で前回に比べ0.7ポイント増加した。

このうち、「工芸農作物（さとうきび、葉たばこ等）」、「露地野菜」、「花き・花木」を主位部門とする経営体数は減少したものの、「果樹類」、「肉用牛」を主位部門とする経営体が増加した。

準単一複合経営が全体に占める割合は13.8%で前回に比べ0.7ポイント減少し、複合経営が全体に占める割合は2.0%で前回並みの結果となった。

表5 農業経営組織別経営体数（家族経営）

単位：経営体、%

区分	販売のあった 経営体数	単一経営 経営体数	主 位 部 門 が					準単一複合 経営経営体 数	複合経営 経営体数	
			工芸農作物	露地野菜	果樹類	花き・花木	肉用牛			
			実数	平17	17 054	14 354	9 007			918
	平12	19 834	16 563	11 010	1 006	974	1 630	808	2 879	392
	増減率	14.0	13.3	18.2	8.7	20.2	21.1	14.7	18.1	12.8
構成比	平17	100.0	84.2	52.8	5.4	6.9	7.5	5.4	13.8	2.0
	平12	100.0	83.5	55.5	5.1	4.9	8.2	4.1	14.5	2.0

単一経営のうち、経営体数の多い上位5部門を抜粋して掲載

(4) 耕地種類別経営耕地面積

農業経営体（家族経営）の経営耕地総面積は25,462haで、前回に比べ12.4%減少した。

これを耕地種類別にみると、田が632haで前回に比べ10.4%、畑が23,479haで前回に比べ12.5%、樹園地が1,351haで前回に比べ11.6%、それぞれ減少した。

表6 耕地種類別経営耕地面積（家族経営）

単位：ha、%

区分	経営耕地 総面積	田	畑	樹園地	
実数	平17	25 462	632	23 479	1 351
	平12	29 062	705	26 829	1 529
増減率	12.4	10.4	12.5	11.6	
構成比	平17	100.0	2.5	92.2	5.3
	平12	100.0	2.4	92.3	5.3

〔 〕 農家

1 総農家

(1) 総農家数

平成16年12月1日現在の沖縄県の総農家数は24,011戸で、5年前の前回センサスに比べ3,077戸（11.4％）の減少となった。

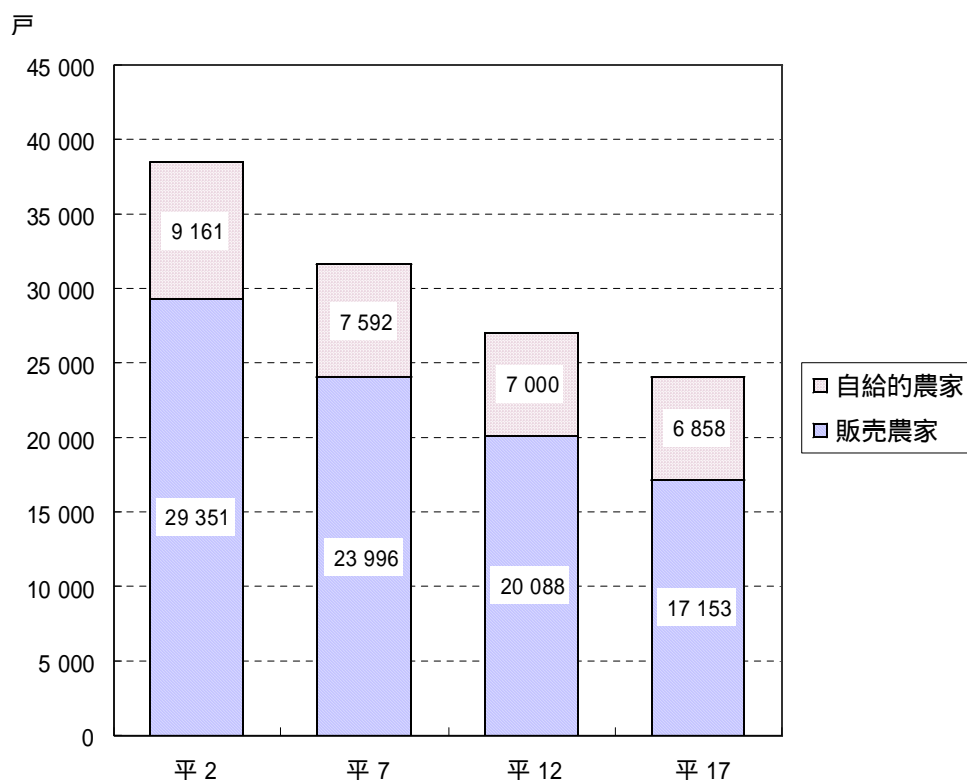
このうち販売農家数は17,153戸で総農家に占める割合は71.4％、自給的農家は6,858戸で28.6％となっていて、自給的農家の比率が高まってきている。

表7 総農家数

（単位：戸、％）

区分	総農家			販売農家			自給的農家		
	農家数	増減率	構成比	農家数	増減率	構成比	農家数	増減率	構成比
平17	24 011	11.4	100.0	17 153	14.6	71.4	6 858	2.0	28.6
平12	27 088	14.2	100.0	20 088	16.3	74.2	7 000	7.8	25.8
平7	31 588	18.0	100.0	23 996	18.2	76.0	7 592	17.1	24.0
平2	38 512	13.1	100.0	29 351	...	76.2	9 161	...	23.8

図3 総農家数の推移



(2) 総農家、販売農家、自給的農家別経営耕地面積

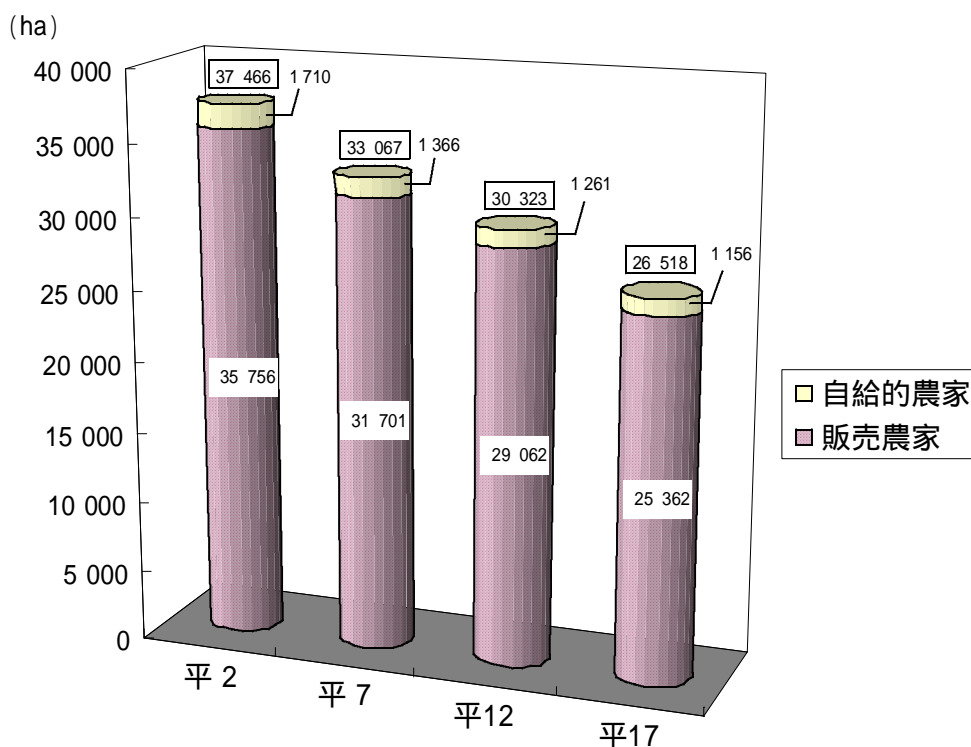
総農家の経営耕地面積は26,518haで、前回に比べ3,805ha（12.5%）減少した。このうち販売農家の経営耕地面積は25,362haで前回比12.7%減、自給的農家の経営耕地面積は1,156haで前回比8.3%減となり、農家数の減少に伴い、減少傾向が続いている。

表8 経営耕地面積

単位：ha

区 分		総農家	販売農家	自給的農家
実 数	平 17	26 518	25 362	1 156
	平 12	30 323	29 062	1 261
	平 7	33 067	31 701	1 366
	平 2	37 466	35 756	1 710
増 減 率	平 17 / 12	12.5	12.7	8.3
	平 12 / 7	8.3	8.3	7.7
	平 7 / 2	11.7	11.3	20.1

図4 経営耕地面積の推移



(3) 総農家、販売農家、自給的農家別耕作放棄地面積

総農家の耕作放棄地面積は1,274haで、前回に比べ249ha(16.3%)減少した。このうち、販売農家の耕作放棄地面積は780haで前回より300ha(27.8%)減少し、前回センサスからの減少傾向が続いているが、自給的農家の耕作放棄地面積は494haで前回より51ha(11.5%)の増となり、これまでの増加傾向が続いている。

なお、農家の耕作放棄地面積と土地持ち非農家の耕作放棄地面積を合わせた総耕作放棄地面積は全国的に増加傾向を示しているが、沖縄県では3,239haと前回に比べ5.0%減少した。

表9 耕作放棄地面積

単位：ha

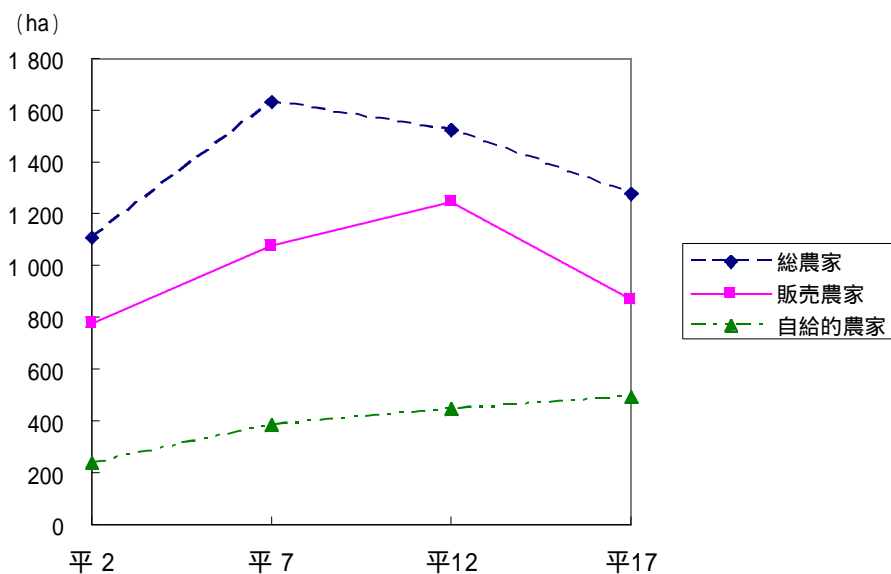
区分	農家			土地持ち 非農家	
	総農家	販売農家	自給的農家		
実数	平 17	1 274	780	494	1 965
	平 12	1 523	1 080	443	1 888
	平 7	1 629	1 248	381	...
	平 2	1 109	872	237	...
増減率	平 17/12	16.3	27.8	11.5	4.1
	平 12/ 7	6.5	13.5	16.3	...
	平 7/ 2	46.9	43.1	60.8	...

【参考】総耕作放棄地面積

単位：ha

区分	沖縄県	全国
平 17	3 239	384 800
平 12	3 411	342 789
増減率	5.0	12.3

図5 耕作放棄地面積の推移



2 販売農家

(1) 主副業別農家数

主副業別農家数をみると、主業農家は6,184戸で前回に比べ1,456戸(19.1%)、準主業農家は3,384戸で前回に比べ1,144戸(25.3%)、副業的農家は7,585戸で前回に比べ335戸(4.2%)、それぞれ減少した。

構成比では、副業的農家が44.2%で前回に比べ4.8ポイント増加しており、農家世帯員の高齢化の影響から、販売農家数に占める副業的農家の割合は高まる傾向が続いている。

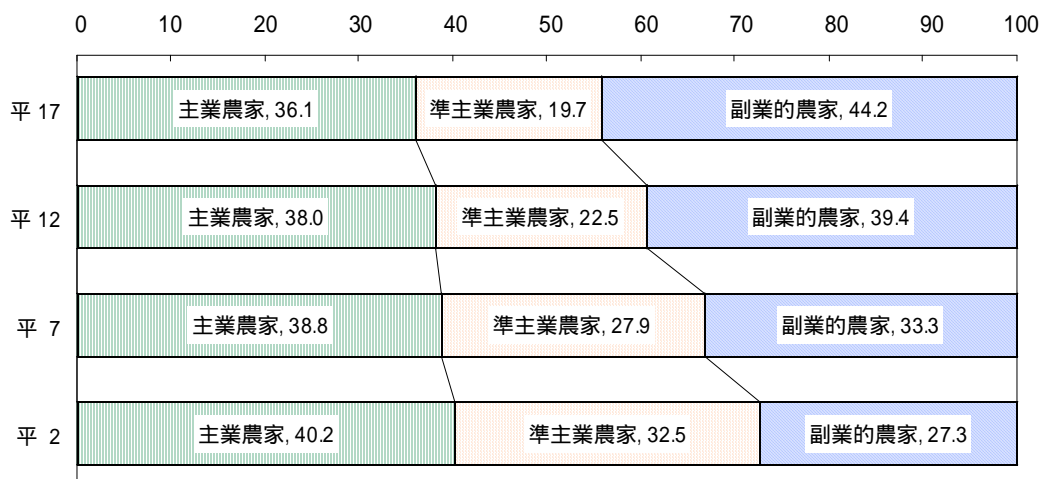
表10 主副業別農家数（販売農家）

単位：戸、%

区分	計	主業農家		準主業農家	副業的農家		
			65歳未満の農業専従者がいる			65歳未満の農業専従者がいる	
実数	平 17	17 153	6 184	5 319	3 384	1 418	7 585
	平 12	20 088	7 640	6 488	4 528	1 856	7 920
	平 7	23 996	9 311	8 308	6 699	3 500	7 986
	平 2	29 351	11 794	10 509	9 547	4 970	8 010
増減率	平 17/12	14.6	19.1	18.0	25.3	23.6	4.2
	平 12/7	16.3	17.9	21.9	32.4	47.0	0.8
	平 7/2	18.2	21.1	20.9	29.8	29.6	0.3
構成比	平 17	100.0	36.1	31.0	19.7	8.3	44.2
	平 12	100.0	38.0	32.3	22.5	9.2	39.4
	平 7	100.0	38.8	34.6	27.9	14.6	33.3
	平 2	100.0	40.2	35.8	32.5	16.9	27.3

図6 主副業別農家数の構成

(%)



(2) 専兼業別農家数

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は7,814戸で前回と比較すると125戸（1.6%）減少した。このうち男子生産年齢人口がいる農家は3,436戸で325戸（8.6%）減少しており、専業農家のうち56.0%は男子生産年齢人口がいない農家となった。

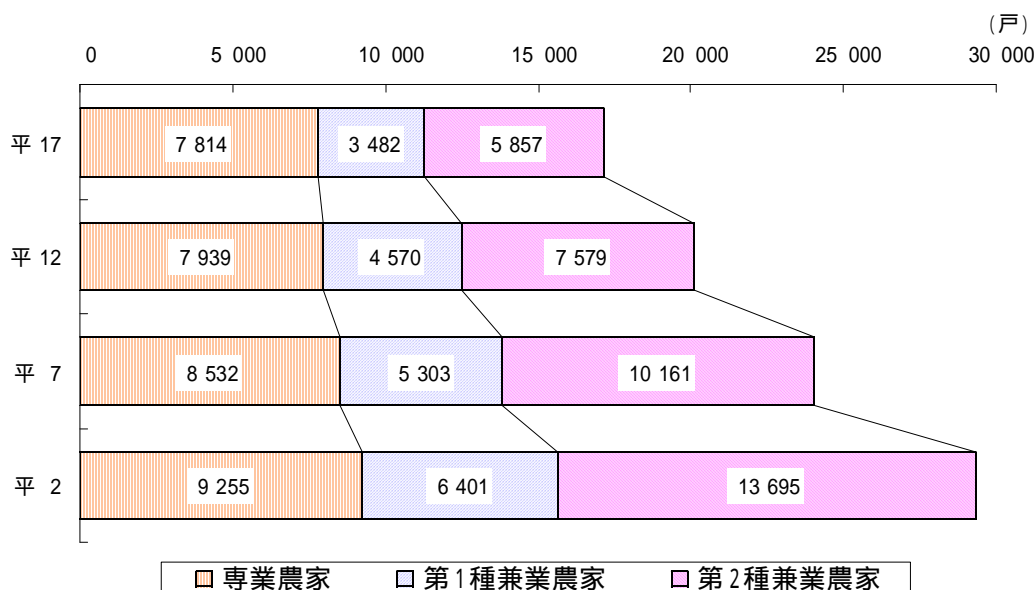
また、第1種兼業農家は3,482戸で前回に比べ1,088戸（23.8%）、第2種兼業農家は5,857戸で前回に比べ1,722戸（22.7%）それぞれ減少した。

表11 専兼業別農家数（販売農家）

単位：戸、%

区分	計	専業農家	男子生産 年齢人口 がいる	兼業農家	第1種 兼業農家		第2種 兼業農家		
					世帯主 農業主	世帯主 農業主			
実数	平 17	17 153	7 814	3 436	9 339	3 482	2 952	5 857	2 419
	平 12	20 088	7 939	3 761	12 149	4 570	3 848	7 579	2 880
	平 7	23 996	8 532	4 700	15 464	5 303	4 727	10 161	3 762
	平 2	29 351	9 255	5 644	20 096	6 401	5 629	13 695	4 408
増減率	平 17/12	14.6	1.6	8.6	23.1	23.8	23.3	22.7	16.0
	平 12/7	16.3	7.0	20.0	21.4	13.8	18.6	25.4	23.4
	平 7/2	18.2	7.8	16.7	23.0	17.2	16.0	25.8	14.7
構成比	平 17	100.0	45.6	20.0	54.4	20.3	17.2	34.1	14.1
	平 12	100.0	39.5	18.7	60.5	22.7	19.2	37.7	14.3
	平 7	100.0	35.6	19.6	64.4	22.1	19.7	42.3	15.7
	平 2	100.0	31.5	19.2	68.5	21.8	19.2	46.7	15.0

図7 専兼業別農家数の推移



(3) 年齢別世帯員数

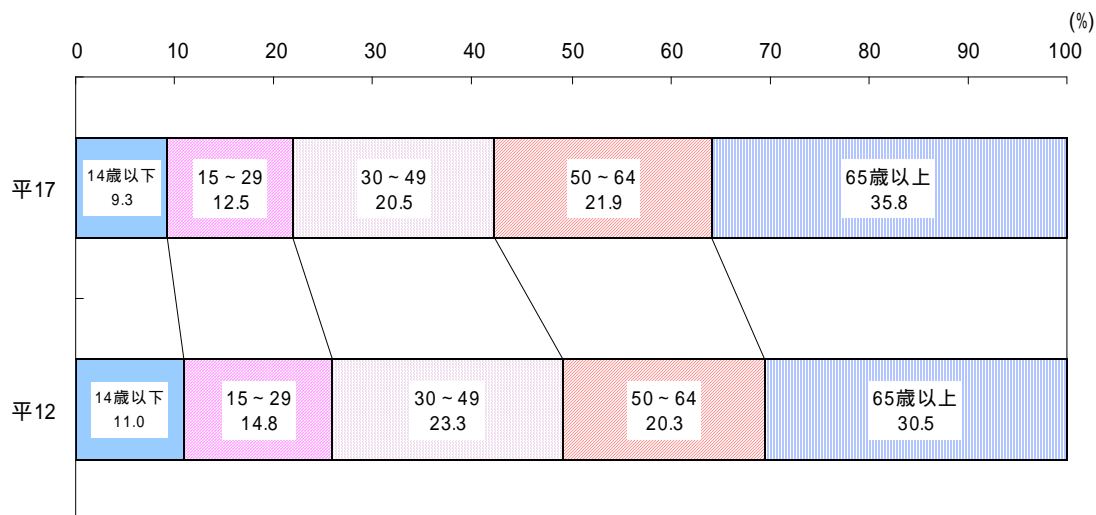
販売農家の世帯員数は54,927人であるが、その年齢構成をみると65歳以上が19,674人で最も多く、全体に占める割合は前回の30.5%から35.8%と5.3ポイント増加した。次いで50～64歳が21.9%、30～49歳が20.5%と、年齢層が高くなるに従って構成比が大きくなっており、農家世帯員の高齢化が進んでいることがうかがえる。

表12 年齢構成別世帯員数（販売農家）

単位：人、%

区 分		計	14歳以下	15～29	30～49	50～64	65歳以上
総数	平17	54 927	5 085	6 862	11 261	12 045	19 674
	平12	70 302	7 764	10 426	16 415	14 281	21 416
男	平17	29 429	2 685	3 752	6 734	6 671	9 587
	平12	37 103	4 043	5 624	9 812	7 405	10 219
女	平17	25 498	2 400	3 110	4 527	5 374	10 087
	平12	33 199	3 721	4 802	6 603	6 876	11 197
増 減 率		21.9	34.5	34.2	31.4	15.7	8.1
構 成 比	平17	100.0	9.3	12.5	20.5	21.9	35.8
	平12	100.0	11.0	14.8	23.3	20.3	30.5

図8 販売農家世帯員の年齢構成の推移



(4) 農業労働力

販売農家の農業従事者数は36,911人で、前回に比べ10,260人(21.8%)減少した。このうち、農業就業人口は28,224人で前回に比べ5,781人(17.0%)、基幹的農業従事者は23,092人で前回に比べ4,440人(16.1%)それぞれ減少した。また、男女ともに年齢層が高くなるほど農業従事者が多くなっている。

表13 農業従事者・農業就業人口・基幹的農業従事者(販売農家)

単位：人、%

区分		農業従事者		農業就業人口		基幹的農業従事者	
		男	女	男	女	男	女
実数	平17	36 911	14 564	28 224	11 697	23 092	8 131
	平12	47 171	19 200	34 005	15 300	27 532	10 530
増減率		21.8	24.1	17.0	23.5	16.1	22.8
構成比	平17	100.0	39.5	100.0	41.4	100.0	35.2
	平12	100.0	40.7	100.0	45.0	100.0	38.2

図9 農業労働力の男女別・年齢別構成

